

研修費（市民連合）出張報告書

平成30年5月6日

濱岡 歳生	視察項目
	地方から考える社会保障フォーラム参加
期間	視察先
2018年4月25日から	東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階
2018年4月26日まで	ビジョンセンター東京有楽町

講義1：厚生労働省政策企画官 野崎伸一氏

「平成30年度厚生労働省予算と地域共生社会への取組み」

厚生労働省 政策企画官より、「地域共生社会」の実現を目指して、今、直面している課題から話がありました。

人口推計から見えてくるもの、少子高齢化は、分かっていたものの、65歳以上の世帯構成が、30年前は、三世代が44.8%だったものが、今は、単独世帯が26.3%夫婦のみの世帯が31.5%と、明らかに、家族構成が変化していました。

また、生涯未婚率では、急速な上昇を続けています。これは、将来、高齢単身世帯となる可能性が高く、孤立化が懸念されます。

このような現実を直視しながら、「地域共生社会」これからの社会のかたちを考えなければなりません。住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを送りたいと、誰もが思うものです。今、直面している課題から話がありました。

人口推計から見えてくるもの、少子高齢化は、分かっていたものの、65歳以上の世帯構成が、30年前は、三世代が44.8%だったものが、今は、単独世帯が26.3%夫婦のみの世帯が31.5%と、明らかに、家族構成が変化していました。

また、生涯未婚率では、急速な上昇を続けています。これは、将来、高齢単身世帯となる可能性が高く、孤立化が懸念されます。

このような現実を直視しながら、「地域共生社会」これからの社会のかたちを考えさせられた。

講義2：厚生労働省 保健局国民健康保険課長 烏井 陽一氏

「市町村はデータヘルスに如何に取り組むか」

市町村における予防・健康づくり対策はどう進めればよいか。そのために何が必要か。今後、現役世代が減少し後期高齢者が増大する中、特に留意すべきことは何か。話がありました。

講義3：厚生労働省大臣官房審議官 八神 敦雄氏

「生活困窮者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正」

生活困窮者等の一層の自立を支援するために、生活困窮者自立支援法や生活保護法・社会福祉法が見直しされていることを通し、新たな取り組みを教えてもらいました。生活困窮者は、既に顕在化している場合と課題を抱えてはいるが見えにくい場合があるので、いかに、サービスにつなげるかが重要です。

講義4：厚生労働省保健局医療介護連携政策課長 黒田 秀郎氏

「地域包括ケアシステムと診療報酬・介護報酬改定」

講義5：厚生労働省子ども家庭局母子保健課長 平子 哲夫氏

「子育て支援の新たなる展開」

今までの母子保健行政の取組と課題、リプロダクションサイクルへの支援の更なる必要性の話、「健やか親子21」の紹介などがありました。

全体的な研修の感想

今後の少子高齢化・人口減少の状況で複雑化する課題に、今までの社会保障、労働制度の枠組みは、立ち行かなくなっていて、福祉や産業の構造を変えていかなければならぬと様々なデータから現状と課題を提示いただきました。そして、複雑化する様々な課題は、別々に捉えるのではなく、福祉・産業を丸ごと地域に住む人達が、どのような地域を作りたいか自分たちで考え、「支え手」「受け手」という関係を超えて、住民や多様な主体が参画し、住民の暮らしや生きがいを作っていく「地域共生社会の実現」の必要性を、先進地の事例なども含めて紹介いただきました。

4/25(火)

12:00~ 受付開始

12:45~ 開講の挨拶、オリエンテーション

13:00~14:00 ■講演1 「平成30年度厚生労働省予算と地域共生社会への取組み」

野崎伸一氏 厚生労働省 政策企画官

14:00~14:30 討議（30分間）

14:30~14:40 休憩（10分間）

14:40~15:40 ■講演2 「市町村はデータヘルスに如何に取り組むか」

鳥井陽一氏 厚生労働省 保険局国民健康保険課長

15:40~16:10 討議（30分間）

16:10~16:20 休憩（10分間）

16:20~17:20 ■講演3 「生活困窮者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正」

八神敦雄氏 厚生労働省 大臣官房審議官

17:20~17:50 討議（30分間）

17:50~ 情報交換会

18:50 終了

4/26(水)

9:30~ 受付開始

10:00~11:00 ■講演1 「地域包括ケアシステムと診療報酬・介護報酬改定」

黒田秀郎氏 厚生労働省 保険局医療介護連携政策課長

11:00~11:30 討議（30分間）

11:30~12:30 昼休み（60分間）

12:30~13:30 ■講演2 「子育て支援の新たな展開」

平子哲夫氏 厚生労働省 子ども家庭局母子保健課長

13:30~14:00 討議（30分間）

14:00~14:10 休憩（10分間）

14:10~15:10 社会保険研究所 グループ

「社会保険旬報」、「年金時代」、(株)社会保険出版社、(株)フィスマック

15:10~ 終了の挨拶 次回開催のお知らせ

15:15 終了

1日目
4/25(水)
講師一覧

● 野崎伸一氏

東京都出身。1999年厚生省入省。雇用均等・兒童家庭局、米国留学、医政局、障害保健福祉部、外務省出向（在米大使館）、健康局を経て、2015年に社会保障担当参事官室。2016年より現職。

● 鳥井陽一氏（予定）

熊本県出身。1991年厚生省入省。2011年大臣官房総務企画官、2013年保健局保健課長、2015年10月から内閣官房内閣参事官（内閣官房副長補付）。2017年より現職。

● 八神敦雄氏

神奈川県出身。1987年厚生省入省。2006年保険局医療課保健医療企画課調査室長、2010年総務省行政管理局管理官、2013年年金局総務課長、2015年10月から大臣官房参事官（人相担当）。2017年7月より現職。

2日目
4/26(木)
講師一覧

● 黒田秀郎氏

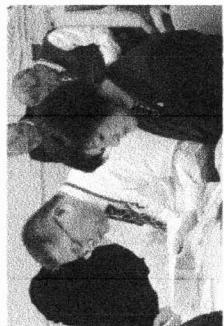
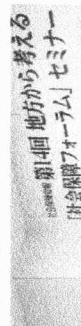
福岡県出身。1991年厚生省入省。2001年から2004年まで宮城県庁に出向。2010年雇用均等・兒童家庭局総務課少子化対策企画室長、2013年年金局企業年金年金基金課長、2014年8月から内閣官房内閣参事官（内閣総務官室）。2016年6月より現職。

● 北澤一調氏

長野県出身。1992年厚生省入省。1998年文部省体育局、2003年埼玉県健康福祉部健康づくり支援課長、2007年栃木県保健福祉部保健医療監、2009年栃木県保健福祉部長、2011年厚生労働省保険局総務課保険システム高度化推進室長、2012年健康局医療対策課副対策課室長、2013年医政局医事課長、2015年社会保険診療報酬支払基金審議員。2017年7月より現職。

※ 講師・テーマは予告なく変更されることもありますので予めご了承ください。

※ 飲食は各自でお取りください。



社会保険局が考える障害保険法



最新の政策動向をつかむ セミナー開催のおしらせ



ご存知の通り、わが国のお社会保険費は年々増大しています。平成30年度の予算ベースでは、国が負担する社会保険費は過去最大の約33兆円で歳出全体の3割超を占めています。この4月に「第7次医療計画」、 「第7期介護保険事業計画」および「第3期医療適正化計画」がスタートし、「診療報酬と介護報酬の同時改定」が行われます。今回はこの、史上初のトリプル計画、ダブル改定を意識してプログラムを作成しましたので、厚労省政策担当者からダイレクトにお話しいただき理解を深めていきたいと思います。初めに「平成30年度厚生労働省予算と地域共生社会への取組み」について、野崎伸一厚生労働省政策企画官からお話をいただき、「地域包括ケアシステムと診療報酬・介護報酬改定」と題して黒田秀郎医療介護政策課長からお話しいただきます。「生活困窮者自立支援制度の見直しと生活保護法の改正」については八神敦雄大臣官房審議官から、他にも、「子育て支援の新たな展開」について、北澤潤厚生労働省子ども家庭局母子保健課長から、「市町村はデータヘルスに如何に取り組むか」についてなど、政策担当者と地方議員の皆様との貴重な意見交換の場となれば幸いに存ります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

A circular seal with a double-line border. Inside, the number "60" is prominently displayed in the center. Around the perimeter, the text "回転式車輪" (Rotary wheel) is written vertically, and "新規開発" (New development) is written horizontally across the bottom.

平成30年4月25日(水)、26日(木)

THE JOURNAL OF CLIMATE

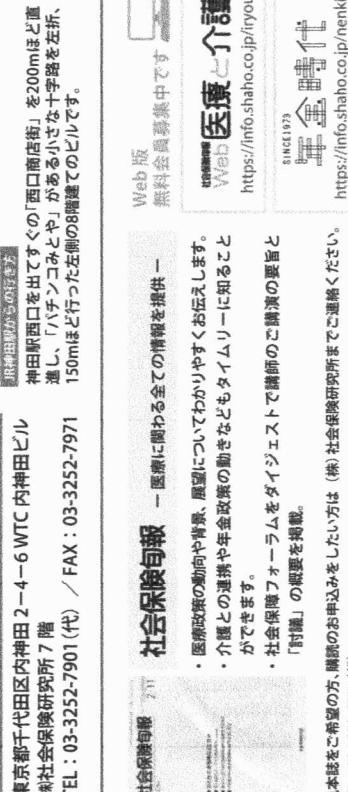
東京都千代田区内神田2-4-6 WTC内神田ビル7階 (JR神田駅西口下車徒歩5分)

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-3 児谷ビル3F
TEL 03-3253-0570 / FAX 03-3527-1028

株社会保険出版社／年友企画部／株フィスメック
<協力> 株社会保険研究所



会場案内図



第15回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー 参加申込書

お名前	ヨリカナ ○○○○-○○○○	所属会社 電通番号 FAX Eメールアドレス
ご住所		

※ご記入いただいた個人情報は、フォーラムにご参加いただく皆様へのご案内、情報提供の目的に使用させていただきます。管理にあたっては、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、漏えい、紛失、毀損または不正アクセス等の防止に努めます。

または
FAX 03-3527-1028

E-mail: [tirzah](mailto:tirzah@athena.technion.ac.il)

お車にご乗車ください。

【振込先】三菱東京UFJ銀行

【口座番号】(普) 050639

TEL 03-3253-0570 ご不明な点は、左記までお問い合わせください。

<http://tiny.cc>